



追分高校2年生 職業体験！

6月18日～19日の2日間で職業体験が行われ、追分高校2年生の小山さんと小林さんが、町内公共施設の見学や道の駅あびら D51 ステーションで行われた追分小学校の授業補助などを体験しました。

生涯学習だより「きらり」の作成体験として以下の報告を作成していただきましたので、ぜひご覧ください。



小山 ひより



1 日目は、追分・安平・遠浅の公民館や町民センターなどを見学しました。特に追分公民館では、普段見ることができない場所や図書館の設備、大ホールに設置してある折りたたみ式の客席椅子の設置を拝見しました。

2 日目は、追分の道の駅あびら D51 ステーションへ行き、追分小学校の2年生と共に D51 に乗る体験をしたり、早来学園のまなびお図書室へ見学に行きました。



教育委員会の仕事は、ただ支援するだけでなく地域の方々とふれあいながら、地域を盛り上げる仕事だと私は思いました。



小林 碧成



6月18日(木)

追分公民館、安平公民館、遠浅公民館、安平町スポーツセンター、町民センターを見学しました。自分が思っていた教育委員会は、教育を支援するお仕事かと思っていましたが、そうではなく、町、地域を支えるお仕事なんだと思いました。

6月19日(金)

道の駅あびら D51 ステーション、早来学園まなびお図書室にいきました。道の駅では、教育委員会しかできない仕事を体験させてもらいました。早来学園まなびお図書室では、子ども向けスペースや学習や仕事のコーナーも充実しており、落ち着いて読書や勉強、仕事ができる環境でした。内装も魅力的で、長時間過ごしたくなる図書館でした。



2日間の職業体験、お疲れ様でした。